

学校・家庭・地域で育て合うための学校だより

12月 とびっ島

市小中学校
令和3年12月

頑張ること

校長 谷山 弘毅

いよいよ12月を迎えました。7日は二十四節気の「大雪」です。本格的な冬の到来です。と・・・いいまでも、ここは奄美大島。日中はまだまだ半袖で過ごせる心地よさ。庭に咲く夏の花に心を癒やされています。

その1 受賞伝達式

先日、全校朝会で、受賞伝達式を行いました。作文と読書感想文等の受賞伝達式です。気が付けば、本校の児童生徒全員が受賞対象者でした。そこで、みんなで記念写真を撮ることになりました。

御覧ください、この誇らしい表情を！本校では一人一回は受賞の機会を、と取り組んで来ましたが、これまでたくさん受賞していましたが、みんなで一緒に受賞したのは初めてでした。子どもたちのいい励みになったことと思います。これからも自分に自信をもって、何でも積極的に取り組んでほしいと思います。みんな！受賞おめでとう！




その2 ロードレース大会

先日、ロードレース大会がありました。試走から本番までたくさんの方々の応援をいただきました。ありがとうございました。子どもたちは普段の練習の成果を遺憾なく発揮し、良い結果が残せたと思います。しかし、このロードレース大会、長い距離を走ることを苦手としている子どもたちも多いと思います。では、なぜどの学校でも「ロードレース大会」をするのでしょうか。本校の「ロードレース大会」のねらいは2つあります。

- 1 自分の体力を知り、健康や運動についての興味・関心を高める。
- 2 各学年に定められた距離を最後まで走り抜くことにより、充実感や達成感を味わい、自己肯定感を高める。

まずは、自分の体力を知ることです。練習を通して自分の体力を知り、目標を持ちます。その目標に向かって練習し、チャレンジすることで、充実感や達成感を得ることができ、それが自信につながります。子どもたちは「ロードレース大会」に向けて、体育の学習はもとより、朝の体力づくりで目標に向け一生懸命努力してきました。この道のりが大事なのです。「ロードレース大会」は他にも、苦しいことにも立ち向かう忍耐力を養うことができます。子どもたちはこのロードレース大会をとおして知らず知らずのうちにたくさんのものを得ているのです。



今年も、保護者の皆様、集落の皆様には大変お世話になりました。 みなさん、よいお年をお迎えください。

令和3年度 ★校内ロードレース大会★ 全員完走！！

～市の空の下 つらくても最後は笑顔でゴールしよう！～

11日(土)、校内ロードレース大会が開催されました。子どもたちのこれまでのがんばりをたたえるかのように、大会当日は最高のロードレース日和。中学男子5.0Km、小学5年男子3.0km、小学5年女子2.0Km、小学3・4年1.5Km、小学1年1.0Kmのコースで、全員がそれぞれのコースを見事完走することができました。子供たちに向けられた、保護者や集落の方々からの温かい声援も後押しし、歴代記録更新が1つ出るなど、子供たちの一生懸命に走る姿に元気づけられる素晴らしいロードレース大会となりました。沿道からもたくさんのご声援をいただき、本当にありがとうございました！



みんなの笑顔
すてきですね！



【1月行事予定】

- 1日(土) 元日
- 4日(火) 仕事始め
- 11日(火) 始業式 いじめ問題を考える週間
- 12日(水) 校内書初め大会
- 14日(金) 八月踊り伝承会
- 16日(日) 家庭の日・市民清掃日

- 18日(火) 鹿児島県定着度調査 (小5, 中1, 2:~19日)
- 20日(木) 栄養教諭出前授業・ふれあい給食 (保護者を対象とした給食になります)
- 25日(火) Haiku in English 体験学習 (中学生; マングローブパーク)

